

しんじゅく創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



NEWS

描くことで体験する“癒し”とは？



自分の好きな色を使って自由に描ける曼荼羅パステルアート

参加者は自分の好きな色を使い、自由なイメージで曼荼羅パステルアートを描いていきます。完成後は、参加者がそれぞれの作品を持ち寄っての鑑賞会。お互いの作品を眺めながら、和気あいあいとした時間を過ごします。

参加者に感想を聞くと「曼荼羅と聞いてむずかしいのかなと思ったけど、きれいな色で楽しく描けた」「無心に描くことができました」との声が寄せられ、ヒーリング効果満点で、楽しい体験をすることができました。

5月25日(日)、当センターの利用者・中原宏恵さんが、『曼荼羅(まんだら)パステルアート・ベーシック講座』(会場:当センター)を開催しました。

この講座は、パステルを使い仏教の曼荼羅の様なアートを描くことでヒーリング効果を得ようというもの。「曼荼羅は描くことで瞑想状態を得られると言われています。また、粉末にしたパステルを用紙にのばすために指を使うことで、脳によい刺激を与えることができるとも言われています」と中原さん。



パステルの使い方を教える中原宏恵さん(右)



参加者の作品を鑑賞するのも楽しいひととき

REPORT 紅茶ファンが大集合!

5月11日(日)、当センターと併設の新宿区立新宿消費生活センター分館の調理室にて、当センターの利用者・Tea&Smile代表 安藤崇さんが『紅茶大会～高田馬場からこんにちは』を開催しました。

この催しは、紅茶に興味を持つ人々の交流を目的に、安藤さんが SNS 等で呼びかけて実施したものです。お昼前から夜まで、延べ40人近くの紅茶好きが集まりました。「参加者各自が、家にあたり、旅行先で買ってきた紅茶を持ち寄っての交流会です。紅茶の香りとともに、自然と人脈が広がっていきます」と安藤さん。

参加者からは「いっぱい紅茶をいれられて楽しい」「同じ紅茶でも、他の人がいれると味がかわることがわかった」等、新鮮な感動が寄せられ、“紅茶ファン”の交流の輪が広がりました。



お気に入りの茶葉を使い紅茶をいれる安藤崇さん



会場は紅茶ファンで大盛況

TOPICS

“和のこころ”を事業に



抹茶のいただき方を解説する原久枝さん(右)

5月22日(木)、当センターの利用者で日本文化体験講座等の事業化を目指す原久枝さんが『茶道体験 和 Cafe』を開催しました。会場は、地元・高田馬場のシェアオフィス&コワーキングスペース「CASE Shinjuku」。若手クリエイターやITエンジニア等が集うメンバー制オフィス。「若い人が集まっている場所で、気軽に楽しめる“和のサービス”を提供したら、どんな反応があるかを知りたかった」と原さん。

参加者からお菓子や茶器についての質問を受ける等、若者の日本文化に対する関心が予想以上に高いことを実感し、今後の事業展開を考えるうえで良い経験となりました。

目次

NEWS

描くことで体験する“癒し”とは？

REPORT

紅茶ファンが大集合！

TOPICS

“和のこころ”を事業に

VOICE

利用者紹介

株式会社 マイクル・ジャパン
代表取締役 荒川 花子さん

■ 起業のきっかけを教えてください。

不動産管理会社に勤めていた時に、会社がレンタルスタジオ事業を始めることになり、事業の立ち上げから軌道に乗るまでを任されたことがきっかけです。その仕事に取り組んだことで、スペースを必要としている方がたくさんいることを知りました。たとえば、セミナー講師としてスタートしたけれど、大きい場所ではお客様の集客が心配。少人数で利用できるこじんまりとしたスペースを探しているといった声を数多く聞きました。だから、そういったお客様のニーズに合うレンタルスタジオは事業として成り立つのではと考え、子どもが小学校2年生になり、育児に手がかけなくなるタイミングで起業しました。

■ 現在の事業について教えてください。

最初のレンタルスタジオ『新宿・大久保マイクル』をオープンしてから約2年ですが、去年の7月には2号店となる『池袋・駒込マイクル』を立ち上げ、今年の7月には『山手線・大塚マイクル』もオープンします。どのスタジオも駅から近く、利用するお客様にとって集客しやすい立地です。スタジオのネーミングも、スタジオの場所がすぐイメージできるよう工夫しました。ちなみに、“マイクル”とは、“毎週来る”とか“毎月来る”等、リピート利用していただけるスタジオになればいいな、と思ってネーミングしました。実際にたくさんのお客様にリピーターになっていただいて、その方々の“口コミ”のおかげでご利用が増加しています。

■ 当センターをご利用された感想を教えてください。

起業が具体化して、事務処理をする場所が欲しいと思っていたときに、タイミングよく区報でこちらの入居者募集があることを知りました。実際に利用させていただいた感想として、まず、福田施設長をはじめ専門家の方々に応援していただけるので、ひとりで起業した私としては、とても心強いことです。また、センターが開催するセミナー等に参加することで、地元の信用金庫さん等、様々な方々とつながりができることも魅力。こちらに入居できたおかげで、経営者としての視点を育てることができたと思っています。

■ 今後の抱負についてお聞かせください。

レンタルスタジオを必要としている多くの人たちに“マイクル”を知っていただき、気持ちよく利用していただければと思っています。そのためには、清潔なスペースであることが大事。清掃や床のワックスがけ等、日ごろのメンテナンスは今後ともしっかりとやっていきたいと思っています。また、例えばセミナーをしたいと考えているお客様に対して、顧客層に適した開催場所を提案するといったコーディネーター的な活動もしていきたいと考えています。



Profile

家庭科の教師として中学校で勤務し、専門的知識を学ぶため和裁の学校に入学。和裁や着付けの資格を取得した。その後、ホテルのフロント業務等の仕事をするが、出産を機に不動産管理会社に転職。テナント管理、空室管理等の業務に取り組むかたわら、宅地建物取引主任者の資格を取得し、不動産等の仲介業務や入居審査等にも携わった。2012年6月に独立し、レンタルスタジオ『新宿・大久保マイクル』をオープン。同年7月より当センターの利用を開始された。

<HP アドレス>

<http://maikuru.com/>



写真は『新宿・大久保マイクル』。約44平米で24時間利用可能。1時間だけの利用もできるなど、お客様の多様なニーズに対応する。

新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

志を共有し、リスクを最小限に、利益を生む仕組みづくりを応援する伴走者として、起業・経営革新を全力でサポートします。

創業支援メニュー

- ・オフィススペースの提供
- ・各種相談（経営・戦略・資金・販促）
- ・コミュニティ連携の機会提供
- ・ビジネスコンビニ機能
- ・利用者交流会の開催

主な施設

- ・シェアードオフィス（10席）
 - ・個室オフィス（2室）
 - ・会議室兼商談室（18席）
 - ・交流スペース
 - ・相談室・資料スペース 等
- ※ 同建物内にございます。新宿消費生活センター分館の会議室（36名）、調理室兼商品テスト室もご利用（有料）になれます。

利用（入居）のご案内

ご利用にあたっては、事前の審査がございます。書類及び面接により、事業計画の具体性・実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。

■ 募集期間：現在募集は行なっておりません。次期募集については、区報や当センターのWEBサイト等でお知らせ致します。

■ 定員：32名

■ 利用期間：6カ月間 ※3回まで更新可、最長2年間

■ 開館日：年中無休 ※年末年始（12/29～1/3）を除く

■ 利用時間：8:30～24:00

お問い合わせ

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号

Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007

Email incu@shinjuku-center.jp / URL <http://incu.shinjuku-center.jp>

起業・創業に関する個別相談会のお知らせ

当センターでは、利用（入居）を検討されている方や新宿区内で起業を検討されている方等を対象にした個別相談会（事前予約制・無料）を開催しております。

詳しい内容や日時、申込方法は当センターホームページ（<http://incu.shinjuku-center.jp>）をご覧ください。

新宿区立高田馬場創業支援センター
ニュースレターしんじゅく創業1丁目

発行人：福田 稔 編集者：本田一禎 デザイン：伊藤 理江

発行No：第2014-017号 発行日：2014年6月30日（隔月発行）

指定管理者：有限会社そーほっと